

メニューの使いかた

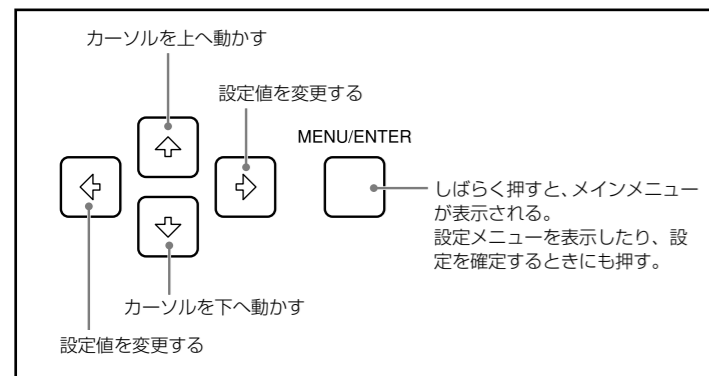
本機では、各種機能の設定をモニター画面に表示されるメニューを見ながら、ボタン操作で変更することができます。この説明書では、メニューの使いかたを説明します。

ExwaveHAD™ SSC-DC80

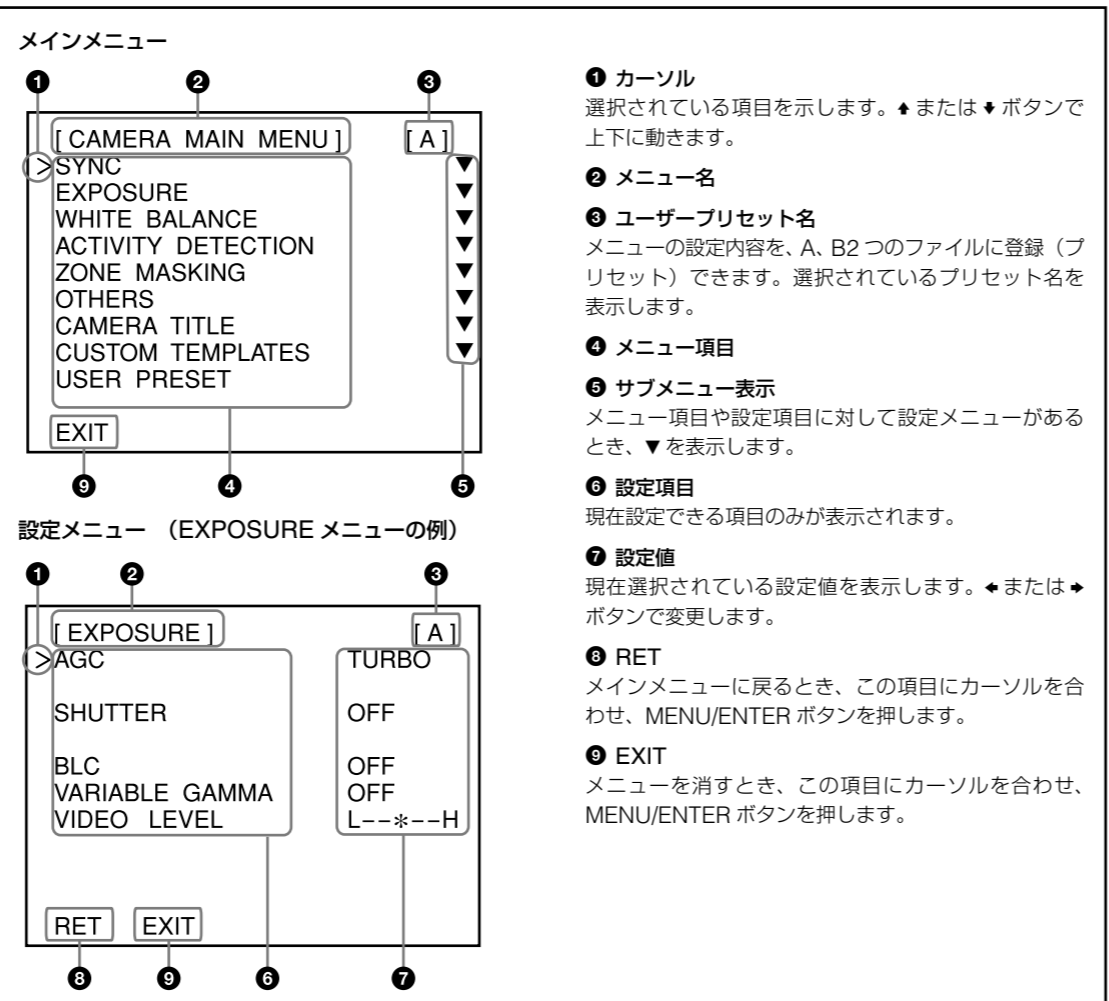
© 2005 Sony Corporation Printed in China

メニュー操作ボタン

本機左側面のメニュー操作ボタンは、次のように使います。



メニュー画面の構成



- 1 カーソル**
選択されている項目を示します。↑または↓ボタンで上下に動きます。
- 2 メニュー名**
- 3 ユーザープリセット名**
メニューの設定内容を、A、B2つのファイルに登録（プリセット）できます。選択されているプリセット名を表示します。
- 4 メニュー項目**
- 5 サブメニュー表示**
メニュー項目や設定項目に対して設定メニューがあるとき、▼を表示します。
- 6 設定項目**
現在設定できる項目のみが表示されます。
- 7 設定値**
現在選択されている設定値を表示します。←または→ボタンで変更します。
- 8 RET**
メインメニューに戻るとき、この項目にカーソルを合わせ、MENU/ENTER ボタンを押します。
- 9 EXIT**
メニューを消すとき、この項目にカーソルを合わせ、MENU/ENTER ボタンを押します。

メニューの操作方法

メニューで設定を変更するには、次のように操作します。

- MENU/ENTER ボタンをしばらく押す。
CAMERA MAIN MENU (メインメニュー) が表示されます。
- ←、→ ボタンでカーソルを変更したいメニューに合わせ、MENU/ENTER ボタンを押す。
選んだ設定メニューが表示されます。
- ←、→ ボタンで変更したい設定項目にカーソルを合わせる。
- ←、→ ボタンを押して設定値を変更する。
ボタンを押し続けると早く変更できます。

メインメニューに戻るには

RET にカーソルを合わせ、MENU/ENTER ボタンを押します。

メニューを消すには

EXIT にカーソルを合わせ、MENU/ENTER ボタンを押します。

設定した内容を保存するには

設定を変更した後、EXIT を選んでメニューを消すと、現在選択されているプリセットファイル (A または B) が更新されます。

ご注意

設定内容を変更したあと、EXIT を選択せずにプリセットファイル (A または B) を変更すると、変更した内容はもとのプリセットファイルに自動的に保存されます。

プリセットファイルに保存された内容呼び出すには

メインメニューの USER PRESET にカーソルを合わせ、←、→ ボタンを押して A または B を表示します。MENU/ENTER ボタンを押すと、選択したプリセットファイルに保存されている状態が呼び出されます。

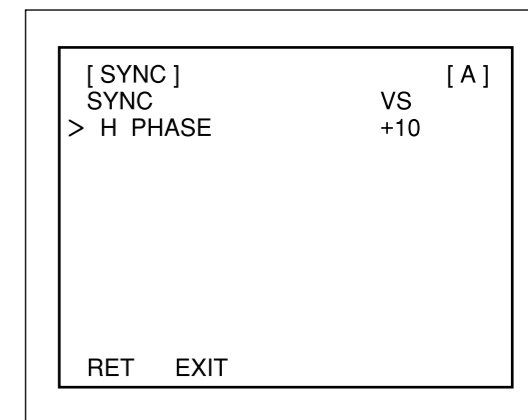
初期設定値に戻すには

- メインメニューの USER PRESET にカーソルを合わせる。
- ←、→ ボタンを押して、初期設定に戻したいプリセットファイル A、または B を表示させ、MENU/ENTER ボタンを押す。
- ←、→ ボタンを押して RESET を表示させ、MENU/ENTER ボタンを押す。
EXEC と表示されます。
- MENU/ENTER ボタンを押す。
手順 2 で選択したプリセットファイルのすべての設定値が工場出荷時の初期設定値に戻ります。

各設定メニューの内容

SYNC (同期) メニュー

位相調整を行うメニューです。



SYNC

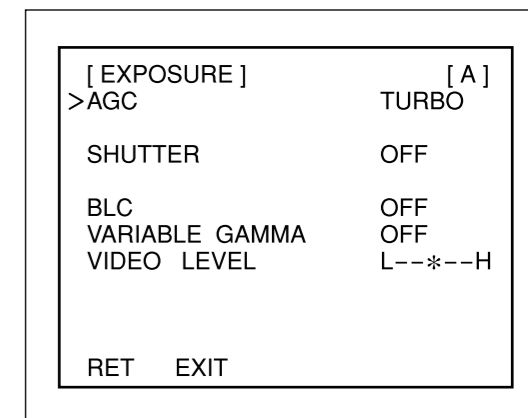
現在使用されている同期方式を表示します。
INT (内部同期)、VD (重畳同期)、VS (ビデオ信号同期)

H PHASE (水平位相)

VS 方式で動作しているとき、水平位相を調整します。
- 127 ~ + 127 の範囲で調整できます。

EXPOSURE (露光) メニュー

ゲイン、シャッターなど露光系の調整を行うメニューです。



AGC (オートゲインコントロール)

被写体の明るさに応じて、ゲインを自動調整します。
OFF、NORMAL、TURBO (ターボ)、MANUAL (手動) が選択できます。
TURBO にすると、AGC の最大値が約 10dB 高くなります。

GAIN

AGC を MANUAL に設定したとき、ゲインを 0 ~ 28 dB の範囲で設定できます。

SHUTTER

電子シャッターを設定します。
OFF、FL (フリッカーレス)、MANUAL (手動) CCD IRIS を選択できます。
FL にすると、電子シャッターが 1/100 秒に設定され、50Hz 地域 (東日本) での蛍光灯などのちらつきを軽減します。

メニューの構成

| | | | |
|--------------------|--------------------------|--|----------------------------|
| CAMERA MAIN MENU | SYNC | SYNC | INT, VD, VS |
| | | H PHASE | -127 - +127** |
| EXPOSURE | AGC | OFF, NORMAL, TURBO*, MANUAL | |
| | GAIN | 0DB* - 28DB | |
| | SHUTTER | OFF*, FL, MANUAL, CCD IRIS | |
| | SPEED | 1/60*, 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000, 1/20000, 1/40000, 1/80000, 1/100000 | |
| | BLC | OFF*, SPOT, WEIGHT | SETTING POSITION, SIZE |
| | VARIABLE GAMMA | OFF*, SCENE1, SCENE2, SCENE3, SCENE4 | |
| | VIDEO LEVEL | L - H (7 STEPS)*** | |
| WHITE BALANCE | WHITE BALANCE | ATW-PRO*, ATW, 3200K, 5600K, MANUAL | |
| | R PAINT / B PAINT | -127 - +127** | |
| | R GAIN / B GAIN | 0* - 255 | |
| ACTIVITY DETECTION | ACTIVITY DETECTION | OFF*, ON | |
| | SENSITIVITY | LOW, MIDDLE, HIGH*, SUPER, HYPER | |
| | AREA 1 / AREA 2 / AREA 3 | OFF, ON | SETTING POSITION, SIZE**** |
| | ALARM DURATION | 0.5SEC, 1SEC, 2SEC, 5SEC*, 10SEC | |
| | ALARM INDICATOR | OFF, TOP L, TOP R, BOTTOM L, BOTTOM R* | |
| ZONE MASKING | AREA 1 / AREA 2 | OFF*, ON | SETTING POSITION, SIZE |
| | MASKING | INNER*, OUTER | |
| OTHERS | SHARPNESS | SOFT, NORMAL*, SHARP | |
| | NOISE REDUCTION | OFF*, ON | |
| | COLOR SATURATION | L - H (7STEP)*** | |
| | RS-485 ADDRESS | 1* - 255 | |
| CAMERA TITLE | INPUT | 0123456789ABCDEF GHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ!"%&*+,-./:>?[_ | |
| | DISPLAY | SP BS ← → END CANCEL | |
| | DISPLAY | OFF*, TOP L, TOP R, BOTTOM L, BOTTOM R | |
| CUSTOM TEMPLATES | TEMPLATE TYPE | CURRENT*, ENTRANCE, OFFICE, PARKING, SUBWAY, LOBBY, STATION | |
| USER PRESET | | A*, B, RESET | |

* 初期値
** 初期値: 0
*** 初期値: センター値
**** 初期値: AREA1: ON
 AREA2: OFF
 AREA3: OFF

SPEED

SHUTTER を MANUAL に設定したとき、シャッタースピードを設定します。

1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000、1/20000、1/40000、1/80000、1/100000（秒）が選択できます。

BLC（逆光補正：BackLight Compensation）

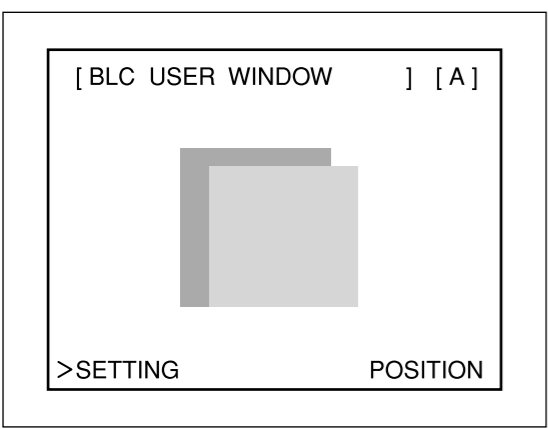
逆光補正を設定します。この機能は、中央重点測光により、逆光状態でも画面中央に映っている物に応じて最適な明るさを調整し、被写体を見やすくします。

OFF、SPOT、WEIGHT が選択できます。

SPOT、WEIGHT を選択した場合は、BLC 枠を設定できます。

BLC 枠を設定するには

- EXPOSURE メニュー画面で BLC にカーソルを合わせ、SPOT または WEIGHT を表示させ、MENU/ENTER ボタンを押す。BLC WINDOW SETTING 画面が表示されます。検出枠が白い四角で表示されます。検出枠は、WINDOW 1～WINODW 9、および USER 設定の 10 種類があります。
- ←、→ ボタンを押して、希望の検出枠を表示させる。WINDOW 1～WINODW 9 を選択した場合は、手順 6 に進みます。USER を選択した場合は、画面右下部に POSITION と表示されます。手順 3 に進みます。



- ←、→、↑、↓ ボタンを押し、検出枠の位置を設定する。押したボタンの矢印の方向へ検出枠が移動します。
- MENU/ENTER ボタンを押す。画面右下部の表示が、SIZE に変わります (サイズ設定モード)。
- ←、→、↑、↓ ボタンを押し、検出枠の大きさを設定する。→または↓ ボタンを押すと検出枠が広がります。←または↑ ボタンを押すと検出枠が小さくなります。
- MENU/ENTER ボタンを押す。BLC WINDOWS SETTING メニュー画面に戻ります。

VARIABLE GAMMA（可変ガンマ）

ガンマ補正を設定します。

OFF、SCENE1、SCENE2、SCENE3、SCENE4 が選択できます。

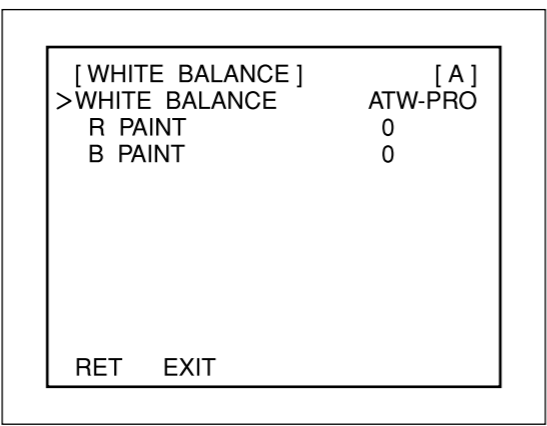
SCENE4 にすると、ガンマ補正しない画像が得られます。画像処理や画像解析などに使うため、本機の信号をリニアに出力します。

VIDEO LEVEL（ビデオレベル）

L(−6 dB)～H(+ 6 dB)まで、2 dB ごとに設定できます。

WHITE BALANCE（ホワイトバランス）メニュー

ホワイトバランスの調整を行うメニューです。



WHITE BALANCE（ホワイトバランス）

ホワイトバランスモードを設定します。

ATW-PRO（自動追尾プロ）、ATW（自動追尾）、3200K、5600K、MANUAL（手動）が選択できます。ATW では、ATW-PRO より広い範囲の色温度に対応できます。

3200K は室内撮影時、5600K は屋外撮影時に適しています。画面下部に選択したモードに応じた調整項目が表示されます。

R PAINT、B PAINT

WHITE BALANCE を MANUAL 以外に設定したとき、ホワイトバランスを微調整します。− 127 ～+ 127 の範囲で調整できます。

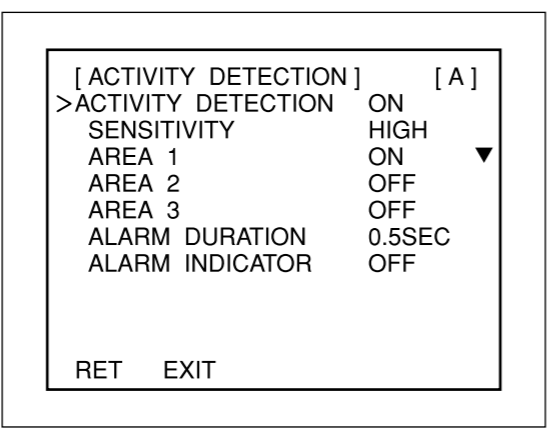
R GAIN、B GAIN

WHITE BALANCE を MANUAL に設定したとき、R GAIN で赤系のゲイン、B GAIN で青系のゲインを調整します。0 ～ 255 の範囲で調整できます。

ACTIVITY DETECTION（動体検知）メニュー

動体検知機能を設定するメニューです。

動体検知機能とは、画面内に検出枠を 3 つまで設定し、枠内の映像信号の変化により、カメラ後面の I/O ポートからアラーム出力を Active L で出力する機能です。



ACTIVITY DETECTION（動体検知）

動体検知機能の ON、OFF を設定します。

ON に設定すると、画面下部の設定項目が表示されます。

SENSITIVITY（感度）

検知感度を LOW、MIDDLE、HIGH、SUPER、HYPER から選択します。LOW ～HYPER の順に感度が上がります。感度を高く設定するほど、映像信号の微細な変化まで検出することができます。

AREA 1、AREA 2、AREA 3（検出枠 1、2、3）

検出枠 1、2、3 の ON、OFF を設定します。

ON に設定したとき、MENU/ENTER ボタンを押すと、検出枠設定画面が表示され、検出枠（白）の位置と大きさを設定できます。設定のしかたは EXPOSURE メニューの BLC 枠の場合と同じです。（「BLC 枠を設定するには」をご覧ください。）

初期設定では、AREA 1 は画面左上、AREA 2 は画面中央、AREA 3 は画面右下に検出枠が設定されています。

ALARM DURATION（アラーム持続時間）

アラーム出力の持続時間（秒）を設定します。

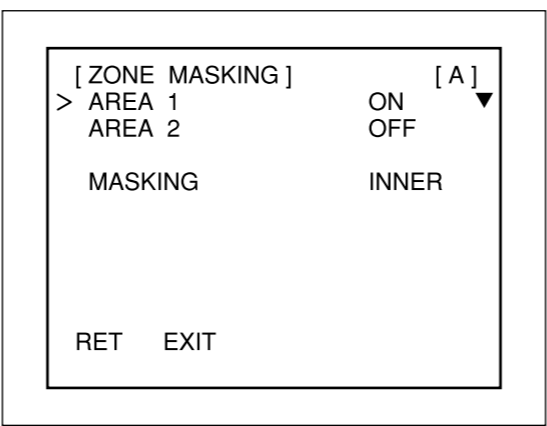
0.5SEC、1SEC、2SEC、5SEC、10SEC が選択できます。

ALARM INDICATOR（アラームインジケーター）

アラーム出力があったとき、画面上にアラーム表示を 10 秒間表示します。この項目でアラーム表示の位置を設定します。OFF、TOP L（左上）、TOP R（右上）、BOTTOM L（左下）、BOTTOM R（右下）が選択できます。

ZONE MASKING（マスキング）メニュー

画面の一部にマスキングを設定するメニューです。画面内にマスキング枠を 2 つまで設定できます。



AREA 1、AREA 2（マスキング枠 1、2）

マスキング枠 1、2 の ON、OFF を設定します。

ON に設定したとき、MENU/ENTER ボタンを押すと、マスキング枠設定画面が表示され、マスキング枠（黒）の位置と大きさを設定できます。設定のしかたは EXPOSURE メニューの BLC 枠の場合と同じです。（「BLC 枠を設定するには」をご覧ください。）

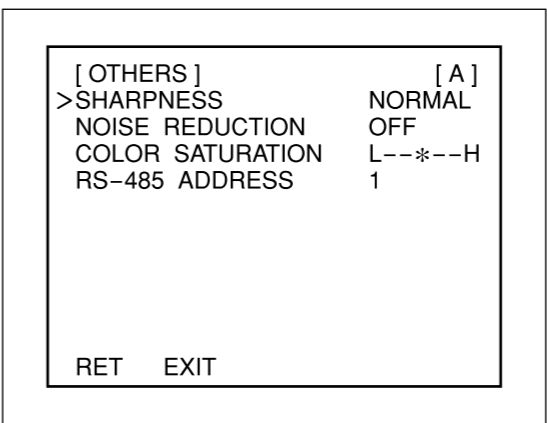
初期設定では、AREA 1 は画面左上、AREA 2 は画面右下にマスキング枠が設定されています。

MASKING（マスキング）

AREA 1 または AREA 2 を ON に設定すると、表示されます。設定したマスキング枠の内側にマスキングをかけるか、外側にマスキングをかけるかを設定します。INNER（内側）または OUTER（外側）が選択できます。

OTHERS（その他）メニュー

その他の機能を設定するメニューです。



SHARPNESS（輪郭強調）

輪郭強調モードを設定します。SOFT、NORMAL、SHARP の 3 段階が選択できます。SOFT ～SHARP の順に輪郭強調レベルが高くなり、くっきりした画像が得られます。

NOISE REDUCTION（ノイズリダクション）

ノイズリダクション（ノイズ軽減）機能の ON、OFF を設定します。

ON にすると、ノイズは軽減されますが、画像の精細さが多少損なわれます。

COLOR SATURATION

色の濃さを調整できます。

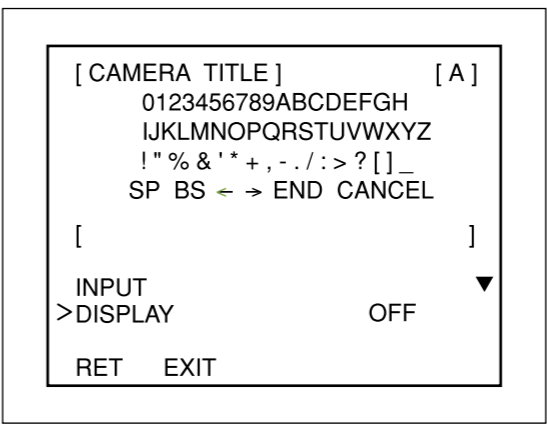
RS-485 ADDRESS

REMOTE 通信時のカメラアドレスを設定できます。

1 ～ 255 が設定できます。

CAMERA TITLE（カメラタイトル）メニュー

カメラの名称を英数字 24 文字以内で設定できます。



INPUT（入力）

カーソルを INPUT に合わせ、MENU/ENTER ボタンを押すと、文字入力枠 [] の左下端に▲が表示され、文字を入力できます。（「文字を入力するには」をご覧ください。）

DISPLAY（表示）

設定したカメラ名称を画面上に表示する位置を設定します。OFF、TOP L（左上）、TOP R（右上）、BOTTOM L（左下）、BOTTOM R（右下）が選択できます。

文字を入力するには

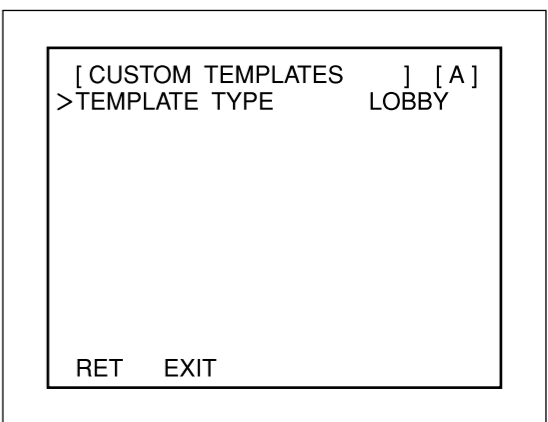
- カーソルを INPUT に合わせ、MENU/ENTER ボタンを押す。文字入力枠 [] の左下端に▲（カーソル）が表示されます。（文字入力モード）
- ←/→/↑/↓ ボタンを押して入力したい文字をハイライトさせ、MENU/ENTER ボタンを押す。文字入力枠に選んだ文字が入力されます。手順 2 を繰り返し、カメラの名称を設定します。
- ←/→/↑/↓ ボタンを押して END をハイライトさせ、MENU/ENTER ボタンを押す。

特殊機能の文字

| 文字 | 働き |
|--------|----------------|
| SP | スペースを入力する |
| BS | 1 つ前の文字を消す |
| ← | カーソルを 1 つ前に戻す |
| → | カーソルを 1 つ先に進める |
| END | 入力を終了する |
| CANCEL | 入力を取り消す |

CUSTOM TEMPLATES（カスタムテンプレート）メニュー

使用環境に応じて推奨する設定値を TEMPLATE TYPE として選択できます。



CURRENT、ENTRANCE、OFFICE、PARKING、SUBWAY、LOBBY、STATION が選択できます。選んだ項目に応じて、EXPOSURE メニュー画面の AGC、BLC、VARIABLE GAMMA、VIDEO LEVEL および WHITE BALANCE メニュー画面の設定値が本機が推奨する設定値に変わります。しかし、全ての環境に対して最良の設定とは限りませんので、必要に応じて微調整してください。

CUSTOM TEMPLATES メニュー画面に入る前の状態に戻るには

RET ボタン、または EXIT ボタンで本画面から抜けると、本画面に入る前の設定に戻ることはできません。本画面に入る前の状態に戻るには、RET ボタン、または EXIT ボタンを押す前に、CURRENT を表示させ、本画面から抜けます。

USER PRESET（ユーザープリセット）メニュー

ユーザープリセットのプリセットファイル A（設定 A）、プリセットファイル B（設定 B）を切り換えます。